

令和2年度あま市歯と口腔保健推進協議会次第

令和3年1月25日

1 報告事項

令和元年度あま市歯と口腔保健推進協議会会議録要旨について

【資料1】・・・別紙1 参照

2 議題

(1) あま市歯科保健事業について

【資料2、3】・・・別紙2 参照

(2) 歯と口腔保健計画について

【資料4、5】・・・別紙3 参照

配付資料

【資料1】 令和元年度あま市歯と口腔保健推進協議会会議録要旨

【資料2】 令和2年度あま市歯科保健事業報告

【資料3】 令和3年度あま市歯科保健事業計画（案）

【資料4】 第2次あま市歯と口腔保健計画数値目標

【資料5】 第2次あま市歯と口腔保健計画取組

【参考資料1】 あま市歯と口腔保健推進協議会 要綱

【参考資料2】 あま市歯と口腔保健推進協議会 委員名簿

令和元年度あま市歯と口腔保健推進協議会会議録要旨

令和元年度の歯と口腔保健推進協議会会議に対して委員から【資料1】にありますように、主に10の意見をいただきました。

議題（1）令和元年度歯科保健事業報告について

- ①「実績報告の子育て相談（歯科）の対象が全年齢となっており分かりにくい。相談内容も分かるように」というご意見につきましては、対象者を全年齢ではなく、未就園児とし、主な相談内容は口頭で説明いたしました。
- ②「実績報告の母子は多いが、成人、介護の方は事業が少ない。」というご意見につきましては、今後、高齢者のフレイル予防について、関係機関とも連携し内容を精査しながら広げていく予定です。

議題（2）令和2年度歯科保健事業計画（案）について

「0歳児歯科健診の対象を全員にできないのか。」というご意見につきましては、今後の市民のニーズを把握しながら、事業を実施していく中で検討してまいります。令和2年12月の時点で15回実施し199人の方が0歳児歯科健診を受診しています。

議題（3）計画の数値目標について

- ①「数値目標が現状値よりも低いのはどうしてか。もっと高くても良いのでは。」というご意見につきましては、目標値は計画を立てた時の数値なので、上のほうを目指して頑張っていきたい。今後は直近の数字を最終目標値に反映していく予定です。
- ②「目標値の算定基準、書き方はどのように決まったのか。」というご意見につきましては、愛知県計画の目標値や、小中学校を含む市民アンケートを実施し、それらを参考としました。

議題（4）歯と口腔保健計画に関する取組について

- ①民生委員の資料配布は、井村委員長が許可してくださって始まった。これからも協力をいただいで続けていく。
- ②お薬手帳を自分の分身と思って、いつも持ち歩いてほしい。
- ③喫煙と歯周病について啓発していきたい。
- ④名古屋第一赤十字病院との病診連携室
- ⑤医科歯科連携について、糖尿病のコントロールと口腔衛生、歯周病の関係、誤嚥性肺炎と口腔機能の関係について、説明。今後もあま市歯科医師連絡協議会と連携していきたい。というご意見をいただきました。

議題

(1) あま市歯科保健事業について

【資料2】

令和2年度のあま市歯科保健事業は左から、12月末現在の実績と、今年度の見込み数、昨年度の実績が載せてあります。新型コロナウイルス感染症の影響で、4月から9月までの母子の各事業が中止となり、母子歯科健診の事業は受診者が少なくなりました。回数と実績が0の箇所は予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった事業となります。

子育て相談の、対象者は0歳から3歳の未就園児です。身体計測や栄養相談、歯科相談を行っております。歯科相談では、歯が生えてきたので、お手入れ方法を知りたい、歯みがきを嫌がるけれど、嫌がらずにみがける良い方法を知りたいといった相談が多いです。保護者の方とお話をしながら、保護者の不安を解消し、負担の軽減につながるような支援を心がけております。

歯と口腔の健診は、特定健診集団方式と併設しておりましたが、今年は特定健診集団方式が中止となったため、歯と口腔の健診も併せて中止となりました。

健康福祉まつりも中止となったため、9020・8020表彰は、あま歯科医師連絡協議会のご協力をいただき、まつりの式典ではなく、健康推進課職員が訪問し表彰する形式で実施いたしました。

【資料3】

令和3年度のあま市歯科保健事業計画について、0歳児歯科健診、1歳6か月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診は対象者を考慮し、実施回数が増減しております。

歯と口腔の健診は新型コロナウイルスワクチン接種事業のため、中止となりました。

前期歯の健康センターは、本来なら今年度、七宝での実施を予定しておりましたが、延期して来年度に、実施予定となります。

その他の事業につきましては、新型コロナウイルスワクチン接種事業に支障のない範囲で、一部内容や時間を縮小するなどして、感染予防に努めながら実施予定ですが、感染状況によっては、中止する場合があります。

(2) 歯と口腔保健計画について

【資料4】

第2次歯と口腔保健計画は、令和3年度に中間評価をし、5年後の令和8年度に最終評価をいたします。最終評価の目標値は、直近値を反映させたものとする予定です。

黒枠で囲ってある部分が令和2年12月の直近値となります。この中で市民アンケートを取らないと数字の出ないものが7番、8番であり、平成30年度の現状値のままとなっております。9番から11番は、計画策定時は、市民アンケートでしたが、直近値は令和元年度の歯と口腔の健診受診者より数字を拾っておりますので比較をすることはできません。令和3年度に市民アンケートをとる予定です。

中間の目標値の達成ができなかった所は、4番の中学1年生の永久歯う蝕無しの割合です。目標値が95%以上ですが、令和元年度82.7%となっており、これは平成27年85.7%より悪化しております。

続く5番の小学3年生の歯肉に炎症所見を有する者の割合は、目標値が1%以下ですが、令和元年度は2.6%となっており、平成27年1.4%よりも悪化しております。

【資料5】

第2次あま市歯と口腔保健計画取組については、健康推進課だけではなく、学校教育課、高齢福祉課、保険医療課等の他課も取り組んでいるところです。

当課の事業において新型コロナウイルス感染症による影響が大きかったもの、主だった取組を説明いたします。

5番の歯間部清掃用器具の使用フロスの啓発は、今年度は新型コロナウイルス感染症のため、フロスの実習ができませんでしたが、代わりにフロスの啓発リーフレットと、フロスを配布いたしました。17番の児童・思春期に対する歯間部清掃用器具の啓発について、健康福祉まつりで実施予定でしたが中止となりました。来年度健康福祉まつりが実施される場合は、感染症予防に配慮し、歯牙模型などを利用した形で啓発していく予定です。

29番の8020運動の推進である、9020・8020表彰事業は式典ではなく、家庭訪問をいたしました。10020表彰に関しては、年度内に訪問し、該当者を探して表彰へつなげる予定です。

32番のお薬手帳の利用勧奨につきましては、現在窓口に来所された方や、各教室参加者に対して実施しております。高齢者に対する、健康と薬剤の作用等の周知は重要です。来年度は歯と口腔の健診や、シルバーカレッジ等多数の集まるところでの啓発を、先生のご協力をいただき、実施予定です。

まとめ

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、年度初めの事業やまつりが中止となり、実績数の減少がありました。事業は以前から行っている感染対策に加え、フェイスシールドの使用、受診者の検温等の対策を行ったうえで実施いたしました。

徹底した感染症予防対策を講じた上での歯科事業推進には、市民、歯科医師の先生方、行政、関係機関と更なる連携・協働が必要となります。来年度も皆様のご協力よろしくお願いたします。